

# 知って安心! がん医療

Vol.3

第14弾

## ～診断と治療をわかりやすく～

県立静岡がんセンター公開講座2017「知って安心! がん医療～診断と治療をわかりやすく～」(静岡新聞社・静岡放送主催、県立静岡がんセンター、三島市、長泉町、裾野市、函南町、清水町、三島市民文化会館共催、スルガ銀行特別協賛)の第3回(全7回シリーズ)がこのほど、三島市民文化会館で開かれました。西村誠一郎乳腺外科部長、庭川要副院長兼泌尿器科部長が、それぞれ講演しました。その概要を紹介します。

〈企画・制作/静岡新聞社営業局〉

主催/静岡新聞社・静岡放送 特別協賛/スルガ銀行  
共催/静岡県立静岡がんセンター、三島市、長泉町、裾野市、函南町、清水町、三島市民文化会館

## 前立腺がんの治療



県立静岡がんセンター副院長兼泌尿器科部長  
庭川 要氏

1989年信州大医学部卒。同大泌尿器科学教室に入局。93年国立がんセンター中央病院レジデント、96年信州大医学部泌尿器科学教室助手、97年国立がんセンター中央病院医員。2002年静岡がんセンター泌尿器科部長。17年同院副院長、泌尿器科部長兼務。日本泌尿器学会指導医のほか、日本癌治療学会、日本超音波医学会に所属。滋賀県生まれ。

### 進行穏やかな高齢がん

前立腺は男性の生殖器の一つです。教科書にある表現をすれば、「骨盤底にあるクルミ大の臓器」です。正常ならば重量は18gくらいです。役割の一つに精液の分泌があり、精管で運ばれてきた精子と合流し、精子の運動性を高める機能があります。射精時に前立腺部尿道にたまった精液を前立腺全体が収縮して押し出す働きもします。

### 治療に多彩な選択肢

PSA(前立腺がんの腫瘍マーカー)の値が高いことがきっかけで受診される人が圧倒的に多いです。PSAを測り、超音波で見ると、前立腺がんが疑われる場合、前立腺から組織を採り、顕微鏡で検査します。前立腺がんを診断されると、骨やリンパ節、肺への転移の有無などを診断します。

前立腺がんが他のがんと異なる特徴として、ホルモン依存性があります。前立腺ができる時、あるいは前立腺が成長する時も男性ホルモンに依存しているため、前立腺から発生したがんも細胞分裂に男性ホルモンが欠かせません。

### 適切な診断と治療

手術は前立腺を切除します。入院期間は7日間から11日間です。ロボット支援下の前立腺全摘が2012年に保険診療として認められたため、当院では全摘はほとんどロボット支援での手術をしています。手術の後遺症としては、勃起不全や腹圧性尿失禁があります。

「PSAを下げるために、家で何をしたらいいですか」とよく聞かれます。血圧、血糖値、コレステロールが高いと言われたことと混同されているようです。血圧や血糖値が高いというのは、それだけで健康を害しません。家で努力して下げてください。PSAは血中のタンパク質の数値です。前立腺がんがあるかどうかを占う数字なので、PSAが高いこと自体は健康の害にはなりません。

## 乳がんの治療



県立静岡がんセンター乳腺外科部長  
西村 誠一郎氏

2000年より癌(がん)研究会付属病院(現がん研有明病院)乳腺外科勤務。12年より静岡がんセンター乳腺外科勤務。15年から乳腺外科部長。外科専門医、乳腺専門医、臨床遺伝専門医。専門は乳房温存療法、遺伝性乳がん・卵巣がんの診察。宮崎県生まれ。

### 治りやすいがん

国立がん研究センターの2015年統計によれば、女性のがん患者の中で最も多いのが乳がん、全国で約9万人が新たに乳がんを診断されました。しかし死亡者数は1万4000人と、最も多い大腸がん患者より1万人近く少なく、かかりやすく、治りやすいがんといえます。

### 増える乳房再建手術

治療は手術、薬物療法、放射線療法が中心です。がんの一部は遺伝との関連が取り沙汰されており、原因となる遺伝子は多数報告されていますが、日本では数種類の遺伝子しか自費で検査することはできず、非常に高価です。また、米国では遺伝学的異常がある人の雇用や保険上の差別を禁止する法律があります。

### チーム医療を推進

当院は多職種チーム医療を推進しています。私たちのグループも診断、初期治療、再発、緩和、心理的サポートの各部門のスタッフが、患者さんを支える医療に取り組んでいます。江戸時代の松代藩(長野県)の道鏡慧端(どうきょう)えたん)という禅僧が、「一大事と

る法律があります。このうち、手術は温存手術と全摘手術に大別されます。安全性、根治性の確保はもちろんですが、形成外科と協力し、いかに見栄えを良くするかということにも重点を置いています。

「PSAを下げるために、家で何をしたらいいですか」とよく聞かれます。血圧、血糖値、コレステロールが高いと言われたことと混同されているようです。血圧や血糖値が高いというのは、それだけで健康を害しません。家で努力して下げてください。PSAは血中のタンパク質の数値です。前立腺がんがあるかどうかを占う数字なので、PSAが高いこと自体は健康の害にはなりません。

### 質疑応答

タウンミーティング

会場では講師と参加者との間で質疑応答が行われました。その一部を紹介します。

Q 前立腺がんの診断を受け、治療は手術で全摘か放射線か悩んでいます。治療率や副作用はどのよう違いがありますか。また「転移はない」と聞きましたが、本当にないの不安です。

A 臨床試験のデータによれば、手術と放射線による治療率の差はありません。放射線の副作用と手術の副作用は、どちらが許容しやすいかに尽きます。「転移はない」とは「転移は見当たらない」ということです。CTの精度は上がっていますが、微小転移は写らない場合があります。

Q 約3年前にPSA値が5.8でステージ3の前立腺がんを診断されました。放射線治療後は0.23に下がりましたが、その後、数年は変化なく、1年前から少しずつ上昇して現在は1.8です。どれくらいの値になると再発の可能性がりますか。

A 庭川 放射線治療後の再発は、最も低かったPSA値から2倍以上、上昇した場合に疑います。再発や再発転移は骨シンチグラム(骨転移有無のチェック)やCTで判断します。

Q 乳がんでEBC療法という抗がん剤治療の3回目が終わりました。心臓の動悸(どうき)が気になるので、これ以上とくならないか心配です。

A 西村 治療開始前に必ず心機能をチェックします。心機能が低下するということはめったにありません。自覚症状が強ければ再検査をお勧めします。対処法は個人で異なりますが、薬をうまく使えば副作用をコントロールできます。

申すのは、今日ただ今の心なり」という言葉を残されています。これは、人生訓として非常に研ぎ澄まされた表現で、大いに考えさせられます。「日々を大事にしないと、一生を悔いなく過ごせません」と諭すような言葉です。

こうしたことを常に考えながら、日々の医療に取り組んでいきたいと思っています。皆さん一人一人が素晴らしい人生を送られるよう、治療のサポートをしたいと考えています。